

申請者の現状(基本情報)

作成日	令和6年11月27日	相談支援 事業者名	指定特定相談支援事業所 わかば	計画作成 担当者	齊藤美香
-----	------------	--------------	-----------------	-------------	------

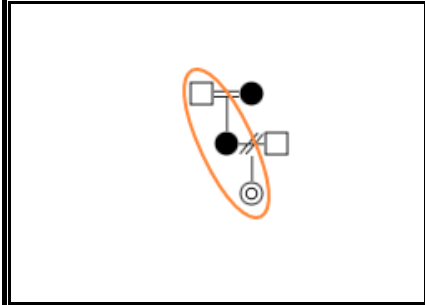
1. 概要（支援経過・現状と課題 等）

支援経過:幼少期より両親の離婚、義父からの虐待、母親の自殺など主に家庭内のストレスや葛藤状況の積み重ねなどがあつたが、不安感や抑うつ感、食欲不振、不眠などが認められるようになる。現在自転車で小郡市の明石クリニックの通院を継続している。令和3年6月にキャリアアカデミー鳥栖様に自立訓練の体験をされその際、同事業所様のご紹介により、相談支援のお話をするが、支援を受けるかもう少し考えたいとのことで保留となっていた。令和3年9月に恭子様より支援を受けたいとお電話をいただき、計画相談のかかわりが始まる。 現状と課題:多人数での支援はまだ早いのではないかと主治医に言われている。小郡市のクリニックまで、自転車で20分かけて通院している。家庭環境が88歳と高齢の祖父との同居、家の中に叔父はいるが、仕事のため一時的に同居してる状態のため、通院のための送迎はしてもらえない。また、家計の節約のため、恭子さん本人が、朝のお弁当を(叔父の分)を作っているため、体力的・精神的な負担がある。 経済的には、生活費としては十分な金額ではないが、2月分より障害年金の給付が始まった。車の運転はまだ体調が運転できる状態でないため、小郡市のクリニックまで自転車で通院している。ヘルパーさんを通して徐々に人との交わりができるようになってきている。 Drより就労継続支援B型であれば可能との意見が出ていたが、多人数の人がある事業所では、まだ極度の緊張状態となるため在宅支援ができる就労支援の事業所を希望されていた。筑紫野市のここからスタートを利用開始している。
--

2. 利用者の状況

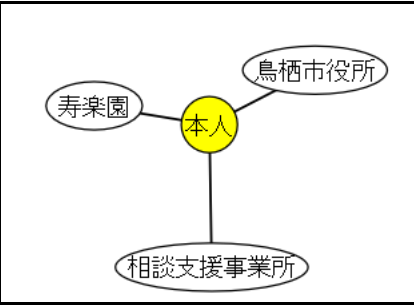
氏 名	毛利 恭子	様	生年月日	昭和60年7月28日	年齢	39 歳	性別	男・(女)
住 所	〒841-0011 佐賀県鳥栖市永吉町716-4					電話番号	080-5612-1360	
	[持家・借家・グループ/ケアホーム・入所施設・医療機関・その他 ()]					FAX番号		
障害または疾患名	うつ病エピソード					障害支援区分		

家族構成 ※年齢、職業、主たる介護者等を記入



母方の祖父(91歳)と同居

社会関係図 ※本人との関わりを持つ機関・人物など(役割)



生活歴 ※受診歴などを含む

幼少期より両親の離婚、義父からの虐待、母親の自殺など主に家庭内のストレスや葛藤状況の積み重ねなどがあつたが、不安間や抑うつ感、食欲不振、不眠などが認められるようになり平成27年にいぬお病院を受診、約2か月入院後すぐに治療を中断、以後も、不安・抑うつ症状が続く中、相談した福祉課より心療内科受診を支持され、令和3年1月15日に当院を受診、以後あかしクリニックを継続している。現在、母方の祖父と仕事の都合で同居している母の兄の伯父(別世帯)と生活している。仕事はできる体調でないためしていない。日中はテレビを見たいなど何かをしたいという意欲が無く、何もせずボットしている状態で過ごしている。

医療の状況 ※受診科目、頻度、主治医、疾患名、服薬状況等

心療内科 あかしクリニック 3週間毎、明石先生
うつ病(エピソード) 投薬名:(食後)プロマゼパム錠 2mg「サンド」1錠 (就寝前)エスゾピクロン錠30mg1錠「TCK」ミルタザピン錠30mg「明治」1錠 アリピプラゾール錠「アメル」1錠 リボトリール錠1mg1錠 (頓服)ロラゼパム0.5mg「サワイ」2錠

本人の主訴(意向・希望)

人と問題なくコミュニケーションが図れるようになり、一般就労で働き経済的にも安定し、一人暮らしができるようになりたい。

家族の主訴(意向・希望)

3. 支援の状況

	名称	提供機関・提供者	支援内容	頻度	備考
公的支援(障害福祉サービス、介護保険等)	居宅介護	寿楽園	共に行う家事支援	週2回	
	就労継続支援B型	ここからスタート	在宅による就労支援	衆5回	
その他の支援					